

## 九響改革プランの基本方針

## 目的

### 早期黒字化と 収入源の多様化

- 早期黒字化による正味財産の回復  
(財団法人の解散事由への該当回避)
- 収入源の多様化による収益の安定性確保
- スポンサー拡大に向けたトップセールスの強化

### 事務局運営の 生産性向上

- 持続可能な運営基盤の確立
- マネジメント強化

### 企画力と情報発信 の強化

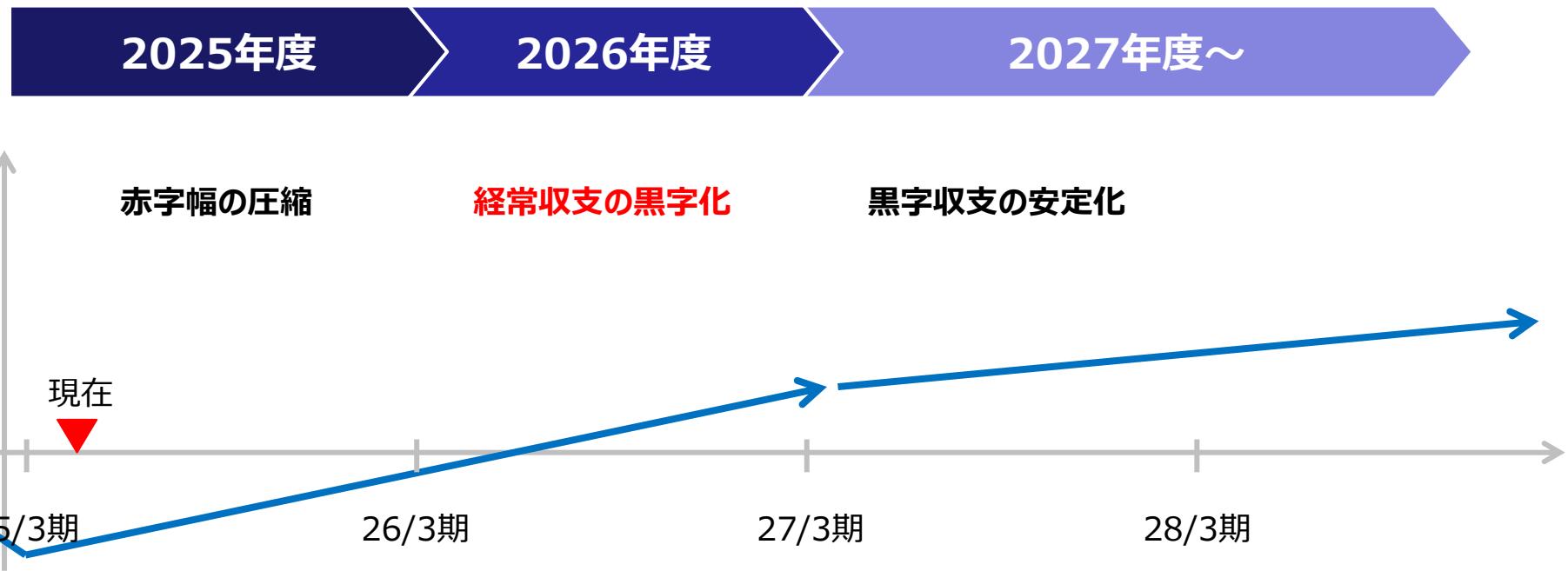
- 九響ファンのすそ野拡大
- 九響ブランドの浸透
- 新たな魅力あるプログラムへの挑戦

### 地域・教育機関との 連携強化

- 演奏活動エリアの拡大
- オーケストラ文化の担い手育成

# 九響改革プランの基本方針／2026年度の黒字化

➤ 財団法人としての存続を見据え、2026年度の経常収支黒字化を目指します。



# 九響改革プランの骨子

改革プランの骨子		取組内容
1 早期黒字化と 収入源の多様化	事業収入の拡大	(1) チケット価格の見直し
		(2) コンサート会員の拡充
		(3) 依頼公演の強化
		(4) 文化庁助成金対策
	コスト管理	事業費・管理費の予算・支出管理の徹底
	収入源の多様化	(1) 広告収入の強化
		(2) 協賛金獲得に向けた活動強化
		(3) その他の取り組み
2 事務局運営の生産性向上		(1) 事務局業務改革
		(2) 人事制度の見直し
3 企画力と情報発信の強化		(1) 後援会の魅力向上に向けた活動強化
		(2) 九響ファン層拡大に向けた企画強化
		(3) SNS等を活用した情報発信の強化
4 地域・教育機関との連携強化		(1) 公立劇場との連携強化
		(2) 福岡国際音楽大学（仮称）との連携強化